



### 学校の教育目標

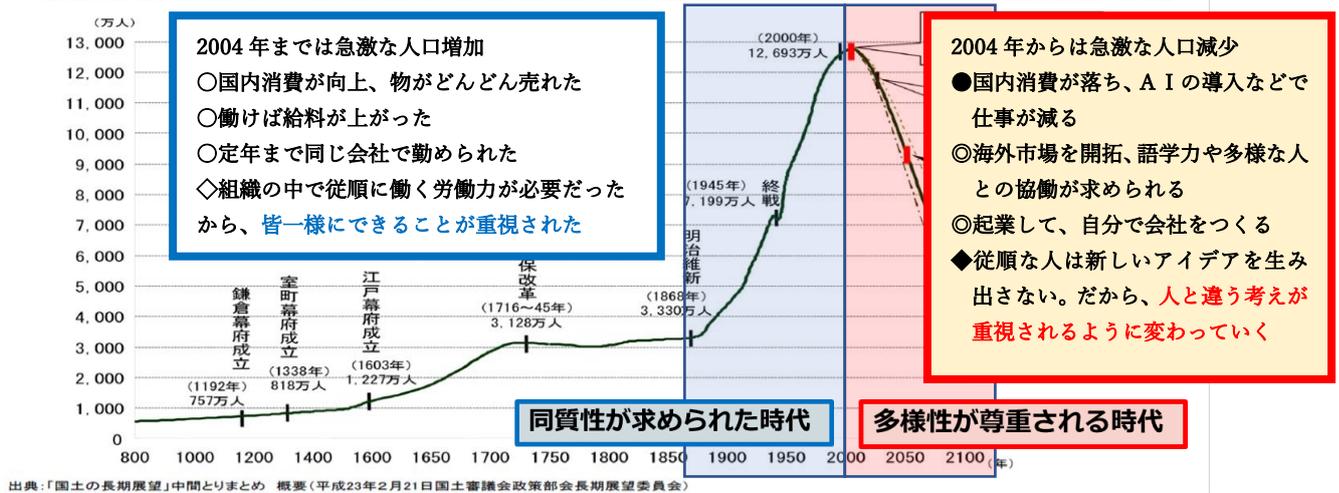
- ・学ぶよろこびをもつ子ども
- ・きたえるよろこびをもつ子ども
- ・ふれあうよろこびをもつ子ども

## 「君はどう生きるか」を問いかける

校長 伊地知 広竹

### 我が国における総人口の長期的推移

○ 我が国の総人口は、2004年をピークに、今後100年間で100年前(明治時代後半)の水準に戻っていく。この変化は、千年単位でみても類を見ない、極めて急激な減少。



日本の人口減少に伴う社会的な問題により、国内の経済が縮小し、労働力不足が深刻化しています。このまま地域経済や産業の縮小が進むと、子供たちが社会に出る頃は今ある仕事の大半がなくなり新しい仕事が生まれるといわれています。

これからは「平均的な人」より、「得意なことや好きなことに熱中できる人」が求められる時代になります。子供たちには、「好きなことは□□です。やりたいことは○○です。」と言える人になることを願います。そのためにも、学校は多様性を尊重し、子供がやりたいことに取り組む時間をつくり、その中で基礎・基本を身に付けるような教育課程を検討していく必要があります。

これからも校長講話で社会の変化の話をして、子供たちに「君はどう生きるか。」と問い「自分はこういう願いがあるから、○○したい。」と答えられるように育てていきたいと思います。

## 「特別活動の日」10月19日(土)：全学級で学級会を公開します

### ＜特別活動の中の学級会＞

- ◇話し合いたいこと(議題)を子供が決め(担任の場合もある)、子供たちで話し合う時間です。
- ◇年間15回程、司会グループの子供たち(1年間で全員が交代で経験)が話し合いを進めます。
- ◇なるべく多数決を使わずに、少数意見を大切に決めていきます。
- ◇みんながOKになるように努力し、合意形成を学びます。
- ◇担任は、学級会の終わりに、子供たちの成長と次への課題について話します。

世界には、戦争や争いで苦しんでいる国があります。日本が争いに巻き込まれないように、子供たちには平和な社会をつくる担い手となることを願います。

意見や考え方の対立を、暴力ではなく話し合いで解決する知識とスキルを学ぶ時間が、特別活動(学級活動)の時間です。

これまで「クラスのスポーツ大会」や「○○まつりを開こう」などの話し合いを経験しています。司会が「話し合うこと」を確認し、「意見を出し合う」、「比べ合う」、「まとめる(きめる)」の順で話し合います。自分がやりたいことに理由を付けて話したり、時には相手の意見に譲ったりする姿もあります。特別活動では、「為すことから学ぶ」を大切にします。子供たちはどんな話し合いをしているのか、ご参観ください。

## 10月の行事予定

日	曜	行事	YY	日	曜	行事	YY
1	火	都民の日(足立区民の日)		17	木	学校説明会②	3・4
2	水	クラブ⑤ 連合運動会前日準備	なし	18	金	水道キャラバン(4)1,2h ハロー6ちゃんクラス(1)2,3h	5・6
3	木	連合運動会(栗島小)	なし	19	土	特別活動『学級会』公開 学校公開終 ひがくりっ子まつり(午後)	なし
4	金	連合運動会予備日 連合運動会4日開催の場合YY なし	5	20	日		
5	土			21	月		4・6
6	日			22	火		5・3
7	月	教育実習始 安全指導日 連合運動会4日開催の場合YY 5・6年	6	23	水		1
8	火	脊柱側わん健診(5)9:00~	2	24	木	就学時健診	なし
9	水		1	25	金	避難訓練(地震体験車) 漢字検 定① 教育実習(齋藤さん)終	なし
10	木		4	26	土	区陸上大会	
11	金	前期終業式 卒業アルバム撮影(6)	3	27	日	区陸上大会予備日	
12	土			28	月	ユニセフ募金(~11/1)	2
13	日			29	火		4・5
14	月	スポーツの日		30	水	委員会⑥ あだちからの日	なし
15	火	後期始業式 学校公開始 お話し会(低) セーフティ教室(4・5)2h (6)3h	2	31	木	日光事前健診(6)13:30~	6・3
16	水	遠洋漁業学習(5)3,4h 環境学習(4)1,4h (6)2,3h 芸術鑑賞教室(全校)2h	1				

## 11月の主な行事予定

日	曜	行事	日	曜	行事
1	金	ふれあい月間始(~22日)	22	金	校内研修
6	水	日光自然教室(6)(~8日)	25	月	生活科見学(1・2)
11	月	どんぐり読書週間始(~22日) 持久走練習始 クラブ⑥	26	火	社会科見学(3)
16	土	開校記念日	27	水	委員会⑦ あだちからの日
20	水	小中連携⑤(東栗原小授業)	30	土	持久走記録会